

2025年
6.15
No.1097



お米農家の町議さんに聞きました

さらに、備蓄米は災害時の大切な食料であり、お米の不作が2年間続いても対応できる量（100万t）を備蓄することになっています。どんどん備蓄米を放出してしまえば、いざ災害が起こった時に対応できません。今年の秋にお米が豊作でも、備蓄米にまわってしまえば、またお米不足で店頭からお米が消えてしまうかも・・・。

小泉氏は、目先の対策だけではなく、なぜ抜本的な農業支援が言えないのでしょうか。軍事費は農業予算の4倍です。私たちの税金なのだから、軍拡ではなく農業支援に使うべきです。“武器ではなく、お米を作ろう”です!!